

平成 19 年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	医療機関で用いる成人期の発達障害者支援に関する個別評価方法の開発事業
事業目的	<p>本事業は、精神遅滞を伴わない成人期の発達障害者を対象として、実践的な臨床の場での知見をもとに、適切な治療方針を立てるために役立つ個別評価方法を開発することを目的とする。具体的な方法としては、精神科医療機関に通院する発達障害者の家族歴・生育歴・現病歴・検査所見等を精査し、治療方針を決定する上で重要な項目を抽出して評価用紙を構成する。なお、成果物は報告書として配布し、インターネット上でも無償ダウンロード可能として利用を促すため、一般精神科クリニック等での診断・治療技術の向上が期待される。</p>
事業概要	<p>研究会に所属する医師の勤務する医療機関を中心に、成人で精神遅滞のない発達障害者を対象に、家族歴・生育歴・現病歴・精神医学的現症・心理検査所見等を精査した。これらの資料を経験のある臨床医と心理技術者とによって検討し、最小限のアセスメント項目を選別した。この評価用紙の原案を、さらに成人発達障害者の臨床に携わる複数施設の医師によって検討し、現実的に精神科クリニック等で臨床使用可能であるかの評価を行ったうえで、本事業の目的とする個別の評価用紙として最終的に完成させた。</p>
事業実施結果及び効果	<p>本事業によって、成人発達障害情報要約用紙、および成人発達障害特性／機能評価用紙と、その利用の手引きが開発された。今回開発した用紙は、既に発達障害診断が確定しているケースを対象として想定している。成人発達障害のケースに対して、このキットを用いることで、個別の生活歴・現病歴、生活環境、認知的な状態および特性などの情報を簡便に要約し、各ケースを臨床的にタイプ分けするために使用することができる。各用紙は、無償で配布するため、利用者はダウンロードするのみで使用できる予定である。</p>
事業主体	<p>事業実施機関 成人発達障害臨床研究会 〒101-0021 千代田区外神田2-5-12 Tel 03-5207-6177</p>